



各 位

2025 年 11 月 7 日

会 社 名 日 本 電 子 材 料 株 式 会 社
代 表 者 代表取締役社長 坂田 輝久
(コード番号 6855 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 執行役員 管理部門統括部長 石本 浩久
電 話 0 6 (6 4 8 2) 2 0 0 7

2026 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想と実績との差異、
2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正、中間配当の決定
及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

2025 年 5 月 14 日に公表いたしました 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において、2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正、中間配当の決定及び期末配当予想の修正を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想と実績との差異（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

（1）連結業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想（A） （2025 年 5 月 14 日公表）	百万円 12,200	百万円 1,650	百万円 1,600	百万円 1,000	円 銭 79.17
今回発表実績（B）	12,322	2,657	2,448	1,698	134.39
増減額（B－A）	122	1,007	848	698	
増減率（％）	1.00	61.09	53.04	69.86	
（ご参考）前中間期実績 （2025 年 3 月期中間期）	9,841	2,050	1,995	1,347	106.72

（2）差異の理由

将来に向けた生産能力と製品力の強化のための先行投資によるコストの増加があったものの、国内工場の稼働率や生産効率の向上、プロダクトミックス及び為替相場の影響による利益の増加、並びに人材採用の下期へのずれ込みがあり、前回発表の予想を上回る結果となりました。

2. 2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

（1）連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2025 年 5 月 14 日公表）	百万円 25,500	百万円 3,750	百万円 3,650	百万円 2,500	円 銭 197.92
今回発表予想（B）	26,500	4,800	4,500	3,200	252.95
増減額（B－A）	1,000	1,050	850	700	
増減率（％）	3.92	28.00	23.29	28.00	
（ご参考）前期実績 （2025 年 3 月期）	23,829	4,585	4,640	3,454	273.53

（2）修正の理由

2026 年 3 月期の通期連結業績予想につきましては、将来に向けた生産能力と製品力の強化のための先行投資等及び人材確保を見込んでいたものの、引き続きメモリー向けプローブカードの需要は堅調に推移する見通しにより、上記のとおり修正いたしました。

注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

3. 剰余金の配当（中間配当）の決定及び期末配当予想の修正

(1) 剰余金の配当（中間配当）の決定内容

	決定額 (2026 年 3 月期 中間)	直近の配当予想 (2025 年 5 月 14 日公表)	前期実績 (2025 年 3 月期 中間)
基準日	2025 年 9 月 30 日	2025 年 9 月 30 日	2024 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	30 円	25 円	30 円
配当金総額	379 百万円	—	378 百万円
効力発生日	2025 年 12 月 1 日	—	2024 年 12 月 2 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第 2 四半期末 (中間)	期末	合計
前回予想 (2025 年 5 月 14 日)	25 円	25 円	50 円
今回修正予想	—	30 円	60 円
今回実績	30 円		
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	30 円	40 円	70 円

(注) 2025 年 3 月期期末配当金の内訳 普通配当 35 円 00 銭 記念配当 5 円 00 銭

(3) 配当の修正の理由

当社は、株主の皆様に対する「安定的な利益還元」を重要な経営方針の一つとしております。2024-2026 年度中期経営計画においては、設備投資と研究開発を中心に「将来に向けた成長投資」とのバランスを取りながら、株主の皆様へ安定的・継続的かつ利益に見合った配当を実施する方針です。

第 2 四半期末（中間）配当につきましては、2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の実績及び今後の事業展開等を踏まえ、30 円とすることを決議いたしました。また、期末の配当予想につきましても、2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正内容を勘案し 30 円に修正いたしました。

以 上